



3年生のみなさん 卒業おめでとう！

3年生は明日、十八中での最後の日＝卒業式を迎えます。9年間の義務教育を終え、新たな進路へ歩み出す3年生のみなさんを心から祝福します。

私が初めて3年生と話をしたのは4月6日の入学式準備の日のことです。入学式に参加するために準備に来ていた生徒会役員の人との会話。「自宅ですっと過ごしているけど、どんな感じ？」「いやあ、やっぱりダメです。つついだらだらしてしまいます…」ちょっとしたやりとりでしたが、心に抱えるしんどさに触れたような気がしました。



何かと我慢を強いられることの多かった一年でしたが、そんな中でもいつも前向きで、仲よく学校生活を楽しむ3年生の姿や優しく後輩に接する姿に、1、2年生も随分と励まされたり、あこがれたりしたのではないのでしょうか。

12日に美術室で「3年生卒業制作展」が開かれました。3年生の顔を思い浮かべながら作品や、作品紹介のコメントを見ました。作品からあふれる一人ひとりの存在の輝きが本当に素敵でした。何かと「学年」というまとまりで見てしまうことが多いのですが、学年を構成しているのは一人ひとりの個性あふれる存在だ、というあたりまえのことを改めて気付かされた思いです。



一人ひとりの存在は希望です。この先の進路においても、いろいろな人との出会い、多くの体験をすることで自分の個性を磨き、元気に歩いていってくださいね。応援しています！

生徒会の活動より・・・

◎「3年生を送る会」が行われました（3月11日）

生徒会主催の「3年生を送る会」。例年は全校生徒が体育館に集って、3年生の卒業を祝福するのですが、今年度はリモートでの開催となりました。場所は離れていても、体育館の窓を飾るステンドグラスや垂れ幕のメッセージ、感謝の気持ちを伝えるビデオからは、1、2年生の人たち



の思いが伝わってきましたよ。

また、3年間をふり返るビデオは3年生の人たちの成長と、3年生に関わってこられた先生方の愛情の集大成でした。

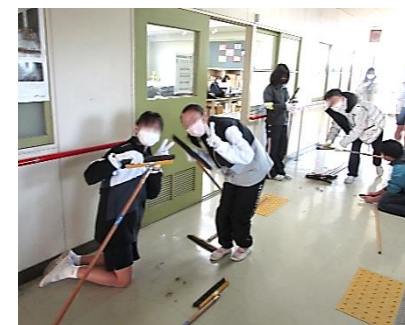
◎2021年度前期生徒会役員選挙公示

4月からの生徒会役員を決める選挙の公示です。12日（金）に立候補が締め切られましたが、今回も前回（後期生徒会役員選挙）に続き9名という多くの1、2年生が立候補しました。定員が5名なので、当選、落選は分かれることなのですが、「十八中のために頑張りたい！」という立候補者の前向きな思いが素晴らしいです。立候補したみなさんはさっそく立ち会い演説会（3月17日）に向けて何を語るのか、考え始めました。選挙の準備をすすめている選挙管理委員のみなさんもお疲れさまです。



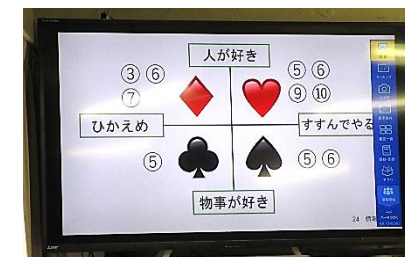
◎月1クリーン作戦（2月16日）

3回目となる「月1クリーン作戦」。今回も50名近い人の参加がありました。作業は3年生教室前の私立高校ポスターはがしと特別教室のほうきほこり落とし。前回の普通教室のほうき落としに続き地道な作業でしたが、一生懸命取り組む姿がさわやかでした！



1年生進路学習「SPトランプ」（3月12日）

「SPトランプのSPはサブ パーソナリティです。」講師の先生が教えてくださいました。いろいろな性格が書いてある52枚のカードから自分に当てはまる10枚のカードの選び方は本当に人それぞれで、158億通りもあるそうです。授業では、カードを選んだ傾向から将来の仕事について考えました。



私も参加し、自分が選んだカードの結果を1年生の人と見せ合いました。私が見た限りでは、全く同じカードを選んだ人は誰もいませんでした（何せ158億通りですから・・・）。ここでも「3年生卒業制作展」で感じたのと同じように、一人ひとりのもち味、その人らしさを感じました。「みんなちがって みんないい」というのは詩人金子みすゞさんの有名な言葉（「私と小鳥と鈴と」）ですが、一人ひとりの違う個性が関わり合うことで、豊かさや新たな可能性が生まれるのだと感じた授業でした。